

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 10 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	担当者会議開催の際、ご家族へ参加の声掛けを促しているが、なかなかご家族様もお忙しく、また遠方にお住まいの方も多く、参加等にまで至っていない。	出来る限りご家族様への参加もしくは、意見を何らかの形で聞けるよう取り組む。	遠方の方や足が不自由で来所できないご家族に向けて、可能であればzoom等を利用したオンラインでの参加を働きかけ、難しい場合は引き続き、電話や文書での回答を頂く。	6ヶ月
2	33	医療と密着した施設の利点を最大限に生かし、看取りや医療依存度の高い方の受け入れも行っているが、同時介護スタッフのスキルや知識も必要とされている。	これまで行ってきた終末期ケアや看取りケアの事例に不慣れなスタッフへも伝え、不安感なく確実にケアに取り組めるように行う。	これまでの事例を研修会の開催やミーティングを通して振り返りを行い、スタッフ教育の場とする。また、森本内科皮膚科ドクターを講師として招き、勉強会も開催する。	6ヶ月
3	35	年2回の避難訓練では、地震・火災・洪水想定等の避難訓練を実施してきた。昨今の未曾有の災害では職員だけでは対応しきれない可能性がある。	未曾有の災害に備えてあらゆる事態を想定した訓練を行う。	消防署の協力を得て、あらゆる災害に対する避難訓練の方法についてご教授頂くとともに、地域の民生委員の方にも不測の自体的場合は、協力を仰いで頂けるよう運営推進会議でお願いをしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。